

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers つうしん



Vol.166(平成31年3月)

いくぶん寒さも和らぎ始め、春の訪れを感じるこの頃ですが、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。年度替わりの気忙しい時期ですので、皆様ご自愛ください。

今回は、2月12日、15日に行われました『河川愛護月間「絵手紙」表彰状伝達式』と2月19日に行われました『ホタル幼虫放流』のイベント報告をいたします。

キーワード: 河川愛護月間「絵手紙」表彰状伝達式

○河川愛護月間「絵手紙」表彰状伝達式

平成30年12月20日に国土交通本省において「河川愛護月間」「絵手紙」に係る入選作品が決定され、香川県内からは優秀賞(国土交通事務次官賞)に三豊市立高瀬中学校3年生の真鍋光稀さん、審査員特別賞に東かがわ市立白鳥中学校1年生の常政海紀さんが選ばれ、2月12日と15日に各中学校において表彰状伝達式を行いました。

優秀賞(国土交通事務次官賞)

三豊市立高瀬中学校3年生 真鍋光稀さん



審査員特別賞

東かがわ市立白鳥中学校1年 常政海紀さん



表彰状伝達式(平成31年2月15日)



表彰状伝達式(平成31年2月12日)

キーワード:ホタル幼虫放流



○ホタル幼虫放流

土器川生物公園内のホタル水路で、2月19日に土器川沿川の垂水小学校の4年生(59名)が、ゲンジボタルの幼虫と餌となるカワニナの放流を実施しました。この幼虫放流会は、香川河川国道事務所、丸亀市で構成する土器川ホタル実行委員会が主催するもので平成8年から実施しており今年で24回目となります。

垂水小学校は3年前から幼虫の飼育に協力してくださっており、当日は、過去最多となる約550匹を放流しました。幼虫の放流前には、土器川やホタルの生態について学習し、きれいな土器川を大切にする大事さを学びました。

土器川生物公園では毎年6月に「ホタルまつり」を開催しており、今回放流した幼虫が成虫になって美しく輝きながら夜空を飛び回ることを期待して児童は幼虫の放流を行っていました。



丸亀市教育長からのお礼



土器川に住む魚類の説明



垂水小学校からの飼育報告



垂水小学校児童による放流



放流した幼虫

550匹の幼虫を放流しました

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。
土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

